

千葉大学病院にてリバーズ型人工肩関節置換術を受けられた患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年4月2日

整形外科

整形外科では、リバーズ型人工肩関節置換術のインプラント設置と疾患特性による臨床成績への影響に関する研究を行っており、以下に示す方の試料や診療情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料・情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2014年4月1日～2021年12月31日の間にリバーズ型人工肩関節置換術を受けられた方

1. 研究課題名

「リバーズ型人工肩関節置換術のインプラント設置と疾患特性による臨床成績への影響」

2. 研究期間

2023年承認日～2027年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

本研究は、リバーズ型人工肩関節置換術の合併症を軽減させ、より良い術後臨床成績を目指し、今後の治療に役立てることを目的としています。

2014年4月1日～2021年12月31日の間にリバーズ型人工肩関節置換術を受けられた方を対象とし、診療録に記載されている年齢、疾患病名や画像データと術後の臨床成績や合併症との関連を調べます。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報：診療録に記載されている年齢、身長、体重、疾患病名、疼痛などの自覚症状、可動域などの身体所見、合併症

画像データ：術前後のレントゲン、C T、M R I

5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 大鳥精司

研究責任者：千葉大学医学部附属病院整形外科 准教授 落合信靖

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部整形外科教室の鍵のかかる保管庫で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に試料・情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院整形外科

医師 橋本瑛子

043(222)7171 内線71867

